

次世代下宿「京都ソリデール」事業概要

※ソリデールはフランス語で「連帯の」の意味

1. 趣旨

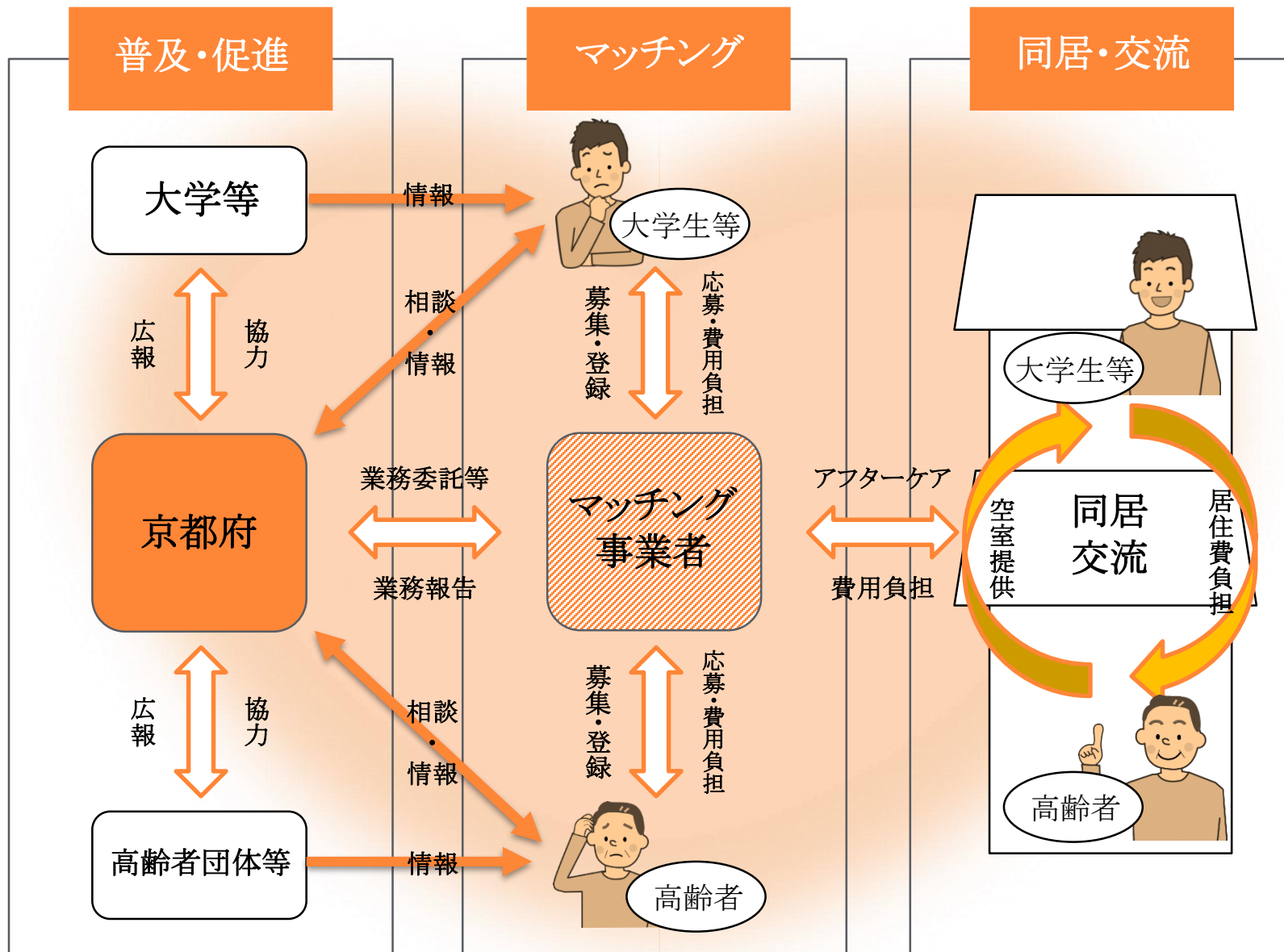
若者(一人暮らしの大学生等)へ低廉で質の高い住宅確保と自宅の一室を提供する高齢者との交流を図る、同居マッチングシステムを構築

2. 経過

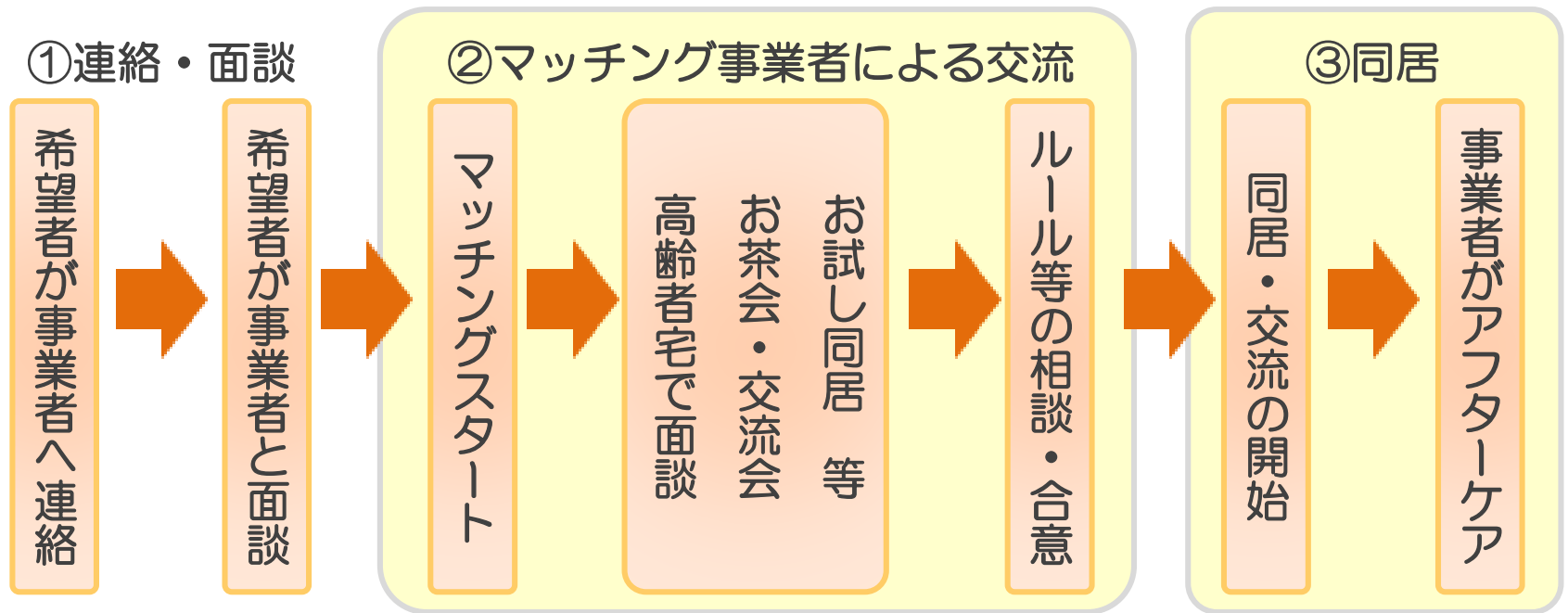
平成27年度 国内外の先進事例の調査等(フランス、東京、福井 等)
平成28年度 京都市内で異世代同居マッチングの開始・検証(事業者公募)
平成29年度 北部(丹後・中丹地域)、
南部(山城地域)へ展開(事業者公募)
下宿費補助制度の創設(健康福祉部)
平成30年度 中部(南丹地域)へ展開(事業者公募)
令和元年度 大学や地域との連携強化
令和4年度 地域と連携した広報

京都府 住宅課 (2023年8月更新)
TEL: 075-414-5358
FAX: 075-414-5359
E-mail: jutaku@pref.kyoto.lg.jp

事業実施体制スキーム図







基本的な流れ



- ①事業者が高齢者・大学生と面談します。(高齢者の場合はお宅で)
- ②相性等が合いそうな高齢者と大学生を、事業者が丁寧にマッチング
事業者が同席のうえ、高齢者宅で面談を重ねます。
(複数人でのお茶会・交流会の開催や短期間のお試し同居をする場合も)
同居のルール等を相談し、双方が合意した場合に、同居へと進めます。
- ③同居・交流中は電話や訪問等により事業者がしっかりとアフターケア

令和5年度マッチング事業者一覧

	事業者(所在地)	対象地域	特徴	事業者概要
	<p>(株)応用芸術研究所(上京区) TEL 050-1276-1376</p>	<p>京都市</p>	<p>若者のネットワーク等</p>	<p>自治体と地域住民が連携した取り組みとして、毎年100名以上の大学生が各地域で活躍するまちづくり活動「学生キャンプ事業」を実施。事業活動を通して、多数の大学生と繋がりがある。</p>
	<p>NPO法人くらしコープ(北区) TEL 075-205-5512</p>	<p>京都市</p>	<p>生活支援業務(「くらしの便利屋さん」)・居住支援業務等</p>	<p>2004年に「くらしの便利屋さん」として、清掃、剪定、不用品の片づけなど、生活の困りごとを受注するNPO法人として設立。2020年から、居住支援法人として、住まいに困っている低額所得者、高齢者、障害者等の相談、物件紹介、入居支援、入居後の見守りに取り組む。2022年に、グループ法人である京都高齢者生協くらしコープが取り組んでいた京都ソリデール事業を継承。</p>
	<p>NPO法人フリーダム(中京区) TEL 075-241-0110</p>	<p>京都市</p>	<p>不動産業者としてのノウハウ等</p>	<p>賃貸住宅について、オーナーへの啓発や、学生からのトラブル相談などの消費者保護を推進。サブリースで学生・留学生へ賃貸する業務(きょうと留学生ハウス(府事業)含む)など、賃貸住宅に係る業務の実績。(約200戸)</p>
	<p>(株)Localize[ローカライズ] (福知山市) E-mail shoda@localize.co.jp</p>	<p>福知山市</p>	<p>地域の大学・大学生・高齢者との交流実績等</p>	<p>福知山公立大学への研究協力や、同大学生がボランティアとして参加する商店街活性化イベントの推進。都市計画プランナーに係る業務(中心市街地の活性化・シェアハウスなど空家等の活用等)の実績。</p>

上記以外のエリアについても契約後順次掲載予定